

2024年度 第2回
一般社団法人 日本学生卓球連盟 理事会
議事録

- 1、会議名 2024年度 第2回 一般社団法人 日本学生卓球連盟 理事会
- 2、日時 2024年7月4日(木) 14:30～16:38
- 3、場所 大浜だいしんアリーナ(堺市大浜体育館) 会議室 またはWEB
〒590-0974 大阪府堺市堺区大浜北町 5-7-1 TEL 072-225-4421
- 4、方法 現地出席 または WEB(電磁的方法)による。
- 5、出席者
- | | | | | |
|-------|-------|--------|-------|-------|
| 中村 守孝 | 高島 規郎 | 牛山 幸彦 | 大元 司 | 葛西 順一 |
| 板垣 賢一 | 中村 秀樹 | 鄭 泰應 | 峯山 健一 | 本間 雅人 |
| 江尻 雄一 | 長崎 隆志 | 野村 智宏 | 小野 誠治 | 久保 陽 |
| 野嶋 仁志 | 岡野 鉄平 | 山本登志弘 | | |
| 米田 裕哉 | 山崎 響己 | 五十嵐みゆき | 竹内 優斗 | 狩野 棒汰 |
| 眞木七夕佳 | 萩 一真 | 古村 和也 | 木村 清雅 | 池田 直生 |
| 上田 隼輝 | 前田 航希 | 中村 光 | 宮本皓志郎 | 吉田 惇平 |
| 折手 勇斗 | 藤本 健太 | 伊藤 理紗 | | |
- 監事 鈴木 達也 中嶋 常夫
- 欠席者 藤倉 健太 池田 由美子 米塚 雅弘 宇都宮真弥 三嶋 哲平
澁谷 拓海

➡正会員42名中、現地会場出席者、電磁的方法表決者を含め「36名」、欠席者「6名」、これにより定款第14条～21条に則り、本臨時社員総会の成立を確認した。また議事録署名人として葛西順一副会長、米田裕哉幹事長、古村和也常任幹事を指名した。

- 5、議題 【報告事項】
- ①2024年度日学連・高体連合同強化事業 報告
 - ②第93回全日本大学総合卓球選手権大会 開催中報告
 - ③2024年度アジア卓球選手権大会(個人戦)国内代表選手選考会 報告
 - ④日学連震災水害復興支援講習会 準備状況報告
 - ⑤第90回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部) 準備状況報告
 - ⑥第20回全日本学生選抜卓球選手権大会 準備状況報告
 - ⑦JTTA関係報告
 - ⑧各委員会関係報告
 - ・理事長会 6/3(月) 拡大理事長会議
 - ・組み合わせ会 6/9(日) インカレ組み合わせ会議
 - ⑨その他
- 【協議事項】
- ①2025年度主催3大会の準備状況について
 - ②通信制大学生の登録について
 - ③性同一性障害の選手の登録および大会の出場について
 - ④全日本学生選抜選手権大会の推薦出場権の見直しについて

- ⑤インカレ・選抜選手権大会における『予選リーグ』の表現について
 - ⑥主催3大会の主管学連に対する他8支部学連からの『広告料』変更(案)
 - ⑦2024韓国・日本大学生卓球交流戦 日本代表選手選考基準について(男女各6名)
 - ⑧ポーランド女子大学生代表4名交流戦等対応、日学連代表4名選考基準について
 - ⑨FISユニバーシティゲームス2025ドイツ・ラインルール 代表選手選考基準について
 - ⑩その他
- 以上

6、議事要旨

【報告事項】

①2024年度日学連・高体連合同強化事業 報告

- ◎米田幹事長より報告 ※日学連ホームページより <http://www.jsttf-takkyu.com/topics/detail/id=389>
- ・4月12日(金)～14日(日) 群馬県桐生市ガススポーツセンター
- ・男子総合1位-手塚峻馬(明治大学) 2位-石山浩貴(上宮高校) 3位-三浦裕大(筑波大学)
- ・女子総合1位-青井さくら(筑波大学) 2位-木塚陽菜(神戸松蔭女子学院大学) 3位-岡田琴菜(愛知工業大学)
- ➡【男子】手塚・三浦 【女子】青井・木塚・岡田 の5名 →全日学選抜推薦出場権獲得 ➡承認
- ➡来年は、日本リーグ実業団連盟も参加の意向。
- ・日学連の選手は、真摯な態度で立振舞い、高体連の選手の手本となったとの感触を得た。

②第93回全日本大学総合卓球選手権大会 開催中報告

- ◎関西学連 木村幹事長より報告
- ・本日、7月4日(木)～7日(日) 大阪府 堺市立大浜体育館(だいしんアリーナ)
- ・皆様のご指導のもと、無事終えることができるようがんばりますので、よろしくお願ひします。お気づきの点がありましたらご指導ねがいます、と抱負およびお願ひを述べた。

③2024年度アジア卓球選手権大会(個人戦)国内代表選手選考会 報告

- ◎鄭副理事長より報告 <https://itta.or.jp/tour/2550/> ※記録
- ・6月20日(木)～21日(金) 北区赤羽体育館
- ・昨年の全日学優勝者が参加承認となり、岡野(朝日大)、出澤(専修大)が、参加したが敗戦。
- ➡JTTTA理事会で板垣理事長他が、各カテゴリーの優勝者の参加を求め、叶ったが、今一步勝てなかった。

④日学連震災水害復興支援講習会 準備状況報告

- ◎板垣理事長より現況報告
- ・10月12日(土)～13日(日) 熊本県多良木町他 7月10日熊本県卓会議にて協議
- ・後に10月12日:嘉島町民体育館、13日:多良木町町民体育館にて開催が決定。
- ・指導者には、鄭泰應副理事長(強化委員長)と池田由美子常任理事(強化委員)で調整中、との報告。
- ・トレーナーとして日学連登録選手、男女各二名選定中との報告。

⑤第90回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部) 準備状況報告

- ◎関東学連 眞木幹事長より報告
- ・10月28日(月)～31日(木) 埼玉県 所沢市民体育館
- ・鋭意準備中です。引き続きご指導のほどよろしくお願ひいたします。との報告。

⑥第20回全日本学生選抜卓球選手権大会 準備状況報告

◎北信越学連 萩幹事長より報告

- ・11月22日(金)～24日(日) 新潟県 新潟市東総合スポーツセンター
- ・準備を勧めている段階です。ご指導願います。との協力依頼

⑦JTТА関係報告

◎板垣理事長より報告

- ・2024年度～2025年度役員改選～役割分担を説明 ※理事・評議員名簿、組織図⇒別紙案内
- ・2024年度JTТА主催大会日程・開催場所を説明 ※2024年度JTТА主催大会日程表添付⇒P.6
- ・中学生の卓球2024年度問題・部活動対策プロジェクトについて ※会議録添付
- ➡葛西副会長より、中学校教員の労働時間の制限による『部活動存続の危機』について厳しい現況の説明があった。JTТА登録人数の約半数を占める『中学生』のカテゴリーが、教員顧問の残業が認められない今後の事態の中、地元のクラブチームの指導者が一定の資格を取得し、中学校の生徒の指導を引き受け、その括りでJTТАに登録し、同等のカテゴリーの大会に出場要件を満たしたチームを加盟させ、大会出場権を得る方法を基本とする。更に指導者資格を向上させていくことでこの重要なカテゴリーを守っていく方針を説明いただいた。

⑧各委員会関係報告

- ・理事長会 6/3(月) 拡大理事長会議
- ・板垣理事長より報告、各支部理事長・幹事長、日学連副会長も参加いただき、前回第1回理事会の補足および、この第2回理事会を円滑に進めるために開催。熱心なご意見に感謝します、とのお礼。

- ・組み合わせ会 6/9(日) インカレ組み合わせ会議

◎ 中村副理事長、藤倉常任理事より報告

- ・中村副理事長より、概ね順調に開催できたとの報告。
- ・藤倉常任理事より、北海道学連の大学の状況を中心に拝見させていただき、想定どおりであり順調だったと報告。

⑨その他

【協議事項】

①2025年度主催3大会の準備状況について

◎各主管支部より報告

※2025年度事業計画(案)添付⇒P.7

・インカレ (東海学連)	7月3日(木)～6日(日)	三重県 四日市市総合体育館
・全日学 (関西学連)	① 10月23日(木)～26日(日) ② 10月31日(金)～11月3日(月)	大阪府 堺市立大浜体育館
・選抜 (九州学連)	11月22日(金)～24日	福岡県 北九州市立総合体育館

- ・ほぼ決定。全日学は①または②でまだ決定していない。

➡以上のとおり承認

②通信制大学生の登録について

- ・基本的に規約第9条-1.より「通信教育の学生を除く」を削除し認めるかたちで進める。
➡以上のとおり承認

③性同一性障害の選手の登録および大会の出場について

- ・基本的に「性別変更手続き」が認められれば実生活どおりの性別で受け入れる対応とする。
- ・その他男性→女性への性別変更の場合、筋肉量の課題があるとの意見があり検討を要する。
- ・JTTAに問い合わせし、現段階での考え方を聞いてみることにする。
➡今回の北海道学連のケースは、性別は女性であるが男性として生活している。本件について「性別変更手続き」が認められれば実生活どおり「男性」として登録し試合に参加することを承認する。
➡多数の意見があり、今後も一律ではなく、個別に協議していく。

④全日本学生選抜選手権大会の推薦出場権の見直しについて

※選抜参考資料・規約改正案⇒別紙案内

- ・中村副理事長より提案。拡大理事長会議では「前年度ベスト8」を次年度の推薦出場という意見が大半であった。本理事会で改定し新潟選抜より採用したい。
➡提案通り承認 ※規約改正案を再度まとめ承認

⑤インカレ・選抜選手権大会における『予選リーグ』の表現について

- ・各支部で予選をしており、全国大会に来てまで予選の表現は？との意見が多く、予選リーグを第一ステージ、決勝トーナメントを第二ステージとする。
※7/4付けで事業実施細則を改定-承認
※本大会ですでに表現を変更しているが、本来は理事会で、事業実施細則を改定承認後の変更が筋であると中村副理事長より意見。板垣理事長よりお詫び。参加者は違和感を感じなくとも、事業実施細則に表れている範囲の案件なので、手順を踏むのがルールである。

⑥主催3大会の主管学連に対する他8支部学連からの『広告料』変更(案)について

- ・主に選抜大会の赤字解消のため、現在インカレ3万円、全日学3万円、選抜1万円 のところ、
案① $2+2+3=7$ 、案② $3+3+3=9$ 単位:万円) →選抜が1万円×8支部=8万円 → $3\times 8=24$ 万円
➡案①を承認 ※選抜大会が赤字が多いとの感触が殆どで、各支部の負担合計を変えずに選抜を3万円とした。

⑦2024韓国・日本大学生卓球交流戦 日本代表選手選考基準について(男女各6名)

- ◎鄭副理事長より提案 ※別添:加盟校各位 参照⇒P.8~9
 - 1) 2023年度全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)シングルス優勝者
 - 2) 2023年度全日本学生選抜卓球選手権大会優勝者
 - 3) 2024年度日学連・高体連合同強化事業全体順位1位の者
 - 4) 2024年度全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)1位チームより1名
 - 5) 2024年度全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)2位チームより1名
 - 6) 2024年度全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)3位チームより1名➡以上のとおり承認

⑧ポーランド女子大学生代表4名交流戦等対応、日学連代表女子4名選考基準について

◎鄭副理事長より提案 ※別添:加盟校各位 参照⇒P.8～9

1) 2024年度全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)女子シングルス1位～4位の選手

⇒以上のとおり承認 ・12/4(水)～8(日)日本開催

⑨FISユニバーシティゲームス2025ドイツ・ラインルール・代表選手およびスタッフ選考基準について

◎鄭副理事長より提案 ※別紙案参照⇒P.10～11

⇒別紙案の通り承認

⑩その他

1)主催大会における「選手の肖像権を守る」ことに対する、報道および動画・写真撮影の在り方について

◎板垣理事長より本大会での対応を説明 ※別紙『ガイドライン』参照

・多くの理事より多様な考え方が示されたが、正直「選手の肖像権」を本気で守ることが前提である。しかし、第一義として「本気で選手の肖像権」を守ることよりも、写真および動画を多様な媒体に開いて、卓球愛好者が喜ぶ方がメリットがある、という議論になりつつあり、主催者としてスタート地点の意識レベルの違和感が否めない状況である。

・JTTAの取り組みを再度聞いてみて参考にする。

議事録署名人

葛西順一

中村守孝

米田裕哉

鈴木達也

古村和也

中嶋常夫

2025年度全国大会開催地・日程（含主要国際大会）（案）

【 】：予定、空欄：未定

2024/8

		2025年度大会事業				2026年度
		大会名称	開催地	開催期間	場 所	開催予定地
国内主催大会	1	全日本選手権（ホブス・クラブの部）	兵庫	【7/25～27】	【グリーンアリーナ神戸】	【兵庫】
	2	全日本選手権（クラブの部）	広島	【11月初】	【広島県立総合体育館 グリーンアリーナ】	【関東】
	3	天皇杯・皇后杯 全日本選手権（一般・ジュニアの部）	東京	【2026/1/20～25】	【東京体育館】	【東京】
	4	全日本選手権（ダブルスの部）	愛知	【2026/1/29～2/1】	【スカイホール豊田】	
	5	全日本選手権（マスターズの部）	石川	11/21～24	いしかわ総合スポーツセンター	【三重】
	6	全日本選手権（団体の部）	青森	10/17～19	カクヒログループスーパーアリーナ【青森市総合体育館】	【宮崎】
	7	全日本社会人選手権	沖縄	10/24～26	那覇市民体育館	【香川】
	8	全日本実業団選手権	京都	【7/31～8/3 or 6/26～29】	【島津アリーナ京都】	【福井】
	9	全国中学選抜	静岡	【2026/3/28～29】		【島根】
	10	全国ホープス選抜	秋田	【2026/3/21～22】	【GANアリーナ★あきた】	【京都】
	11	全日本クラブ選手権	栃木	7/18～21	栃木県総合運動公園東エリア 日環アリーナ	【福島】
	12	全日本ラージボール選手権	香川	7/11～13	あなぶきアリーナ（香川県立アリーナ）	【熊本】
	13	全国ラージボール大会	兵庫	【6/27～29】	【グリーンアリーナ神戸】	【岡山】
	14	全国レディース大会	三重	7/26～27	サオリーナ（津市産業・スポーツセンター）	【滋賀】
	15	全国レディース・フェスティバル	大阪		【Asuaアリーナ大阪】	【大阪】
	16	全国ホープス大会	東京	8/9～11	エスフォルタアリーナ八王子	【東京】
	17	全国ホープス大会 ブロック大会（北日本ホープス）				【北海道】
	18	” ” （東日本ホープス）	栃木	8/2～3	TKCいちごアリーナ	
	19	” ” （西日本ホープス）				
	20	” ” （南日本ホープス）	大分	6/27～29	杵築市文化体育館	
国際大会	21	世界卓球選手権大会（個人戦）	カタール	5/17～25	ドーハ	
	22	FISUワールドユニバーシティゲームズ	ドイツ	7/16～27	ライン・ルール都市圏	
	23	世界ユース卓球選手権大会		12/8～14		
	24	アジア卓球選手権大会				
	25	アジアユース卓球選手権大会				
	26	東アジアホープス大会				
加盟団体共催	27	全国高校選手権	山口	7/31～8/4	下関市総合体育館（J.COMアリーナ下関）	
	28	全国高校選抜	新潟	2026/3/22～25	リージョンプラザ上越	
	29	全国教職員大会	【三重】	【8/2～5】	【サオリーナ（津市産業・スポーツセンター）】	
加盟団体後援	30	全日本大学総合卓球選手権（団体の部）	【三重】	【7/3～6】	【四日市市体育館】	
	31	全日本大学総合卓球選手権（個人の部）				
	32	全日本学生選抜				【北海道】
	33	日本リーグ（前期）	香川	6/18～22	あなぶきアリーナ（香川県立アリーナ）	
	34	日本リーグ（後期）	群馬	【11/5～9】	【高崎アリーナ】	
	35	日本リーグ（ビッグトーナメント）	山梨	4/23～27	小瀬スポーツ公園体育館	
	36	日本リーグ（JTTLファイナル4）	千葉	12/6～7	YahaSアリーナ（千葉公園総合体育）	
	37	日本リーグ（JTTL選抜全国チャンピオン大会）		【12/13 or 20】		
共催	38	国民スポーツ大会	滋賀	9/28～10/2	野洲市総合体育館	【青森】
	39	全国中学校大会	福岡	【8/21～24】	【北九州市立総合体育館】	【岡山】
後援	40	全国健康福祉祭（ねんりんピック）	岐阜	10/18～20	中津川市東美濃ふれあいセンター	【埼玉】
	41	全国公認レフェリー・上級公認審判員研修会				

全国ろうあ者体育大会					
全国ろうあ者卓球選手権大会					
全日本パラ卓球選手権大会（肢体の部）（肢体不自由者）					
ジャパンオープン・パラ卓球選手権大会（肢体不自由者）					
パラIDジャパン・チャンピオンシップ卓球大会					
パラIDジャパン・年代別オープン卓球大会					
パラID全日本卓球選手権大会					

事業名	期日	会場
FISUユニバーシティゲームズ (2025・ドイツラインルール) 代表選手選考会	2月27日(木)～28日(金)	東京都北区 赤羽体育館
日学連講習会(北信越学連)	未定	未定
日学連講習会(中国学連)	未定	未定
日本リーグ・日学連・高体連合同強化事業	4月上旬～中旬	群馬県桐生市 桐生ガススポーツセンター(予定)
2025 日本・韓国大学生卓球交流戦	未定	日本(予定)
第94回 全日本大学総合卓球選手権大会 (団体の部)	7月3日(木)～6日(日)	三重県四日市市 四日市市総合体育館
FISUワールドユニバーシティゲームズ (2025・ドイツラインルール) 本戦	7月16日(水)～27日(日)	ドイツ・ラインルール都市圏 デュッセルドルフ
第91回 全日本大学総合卓球選手権大会 (個人の部)	①10月23日(木)～26日(日) ②10月31日(金)～11月3日(月)	大阪府堺市立大浜体育館 大浜だいしんアリーナ
第21回 全日本学生選抜卓球選手権大会	11月21日(金)～23日(日)	福岡県北九州市 北九州市立総合体育館
日学連復興支援講習会	未定	未定
日学連国際交流 強化事業	未定	未定

※支部学連における『講習会』について開催の希望があれば申し出てください。選手の派遣、主管費(50,000-)の支給が受けられます。

加盟校 各位

一般社団法人 日本学生卓球連盟

理事長 板垣 賢一
強化委員長 鄭 泰應

7月4日開催の『第2回理事会』に決議された事項について

昨日開催された、第2回理事会で以下の事項が決議されました。該当者は責任を持った対応をお願いいたします。

記

- 1、第20回全日本学生選抜卓球選手権大会、への 11月22日(金)～24日(土)
①推薦出場権の承認 新潟市東スポーツセンター
・2024年度日学連・高体連合同強化事業 全体順位3位以内の者
【男子】 1位 手塚峻馬(明治大学) 3位 三浦裕大(筑波大学)
【女子】 1位 青井さくら(筑波大学) 2位 木塚陽菜(神戸松蔭女子学院大学)
3位 岡田琴菜(愛知工業大学)
※以上、男子2名、女子3名の5名を、出場権獲得 ➡承認(報告)

②これまで前年度ランキング保持者が参加することができなかったが、事業実施細則を改定し、前年度大会ベスト8以上の選手は、翌年の参加権を得ることを承認。
2024年7月4日 ➡事業実施細則改定により、本年開催の第 20回新潟選抜大会より適用する。
【男子】 1位 小林広夢(日本大学) 3位 岡野俊介(朝日大学)
4位 松田歩真(明治大学) BEST8 泊航太(日本体育大学)
BEST8 伊藤礼博(日本大学)
【女子】 1位 出澤杏佳(専修大学) 2位 面田采巳(愛知工業大学)
4位 木塚陽菜(神戸松蔭女子学院大学) ※重複該当
BEST8 浅田真奈(朝日大学) BEST8 岡田琴菜(愛知工業大学)※重複該当
※以上男子5名、女子5名(2名重複)は、本年度開催の全日学選抜の参加権を得ることを承認。
- 2、2024韓国・日本大学生卓球交流戦、への 11/6(水)～10日(日) 韓国・済州島
①選手選考基準 (男女各6名選出) (11/5大田区前泊より)
1)第89回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部/シングルス)優勝者
【男子】岡野俊介(朝日大学)
【女子】出澤杏佳(専修大学)
2)第19回全日本学生選抜卓球選手権大会優勝者
【男子】小林広夢(日本大学)
【女子】出澤杏佳(専修大学)※重複該当

3)2024年度日学連・高体連合同強化事業 全体順位優勝者

【男子】手塚峻馬(明治大学)

【女子】青井さくら(筑波大学)

4)第93回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)優勝チームより1名

5)第93回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)2位チームより1名

6)第93回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)3位チームより1名

7)第93回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)4位チームより1名(女子重複のため)

※以上、男女各々6名選考する。

3、2024ポーランド女子大学生選抜との国際交流事業 12月6日(水)～10日(日) 東京近郊予定

1)第90回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)シングルス優勝者～4位までの選手を選出する。

※その他、開催地代表選手4名も選出する場合もある。

4、FISUユニバーシティーゲームズ2025ドイツ・ライン＝ルール 7月16日(水)～26日(日)

※代表選手選考基準 (別紙参照)

➡JTТА強化本部にて確認作業中。

以上

2024年7月4日

公益財団法人 日本卓球協会

常務理事・強化本部長 馬場 美香 様

一般社団法人日本学生卓球連盟

強化委員長 鄭 泰應

2025FISUワールドユニバーシティゲームズ・日本代表選手選考基準(案)

標記について、2025年7月16日(水)から27日(日)の間、ドイツ・ライン＝ルール都市圏のデュッセルドルフで開催される『2025FISUワールドユニバーシティゲームズ』に派遣する日本代表選手の選考基準を、以下のとおりとして、JOCに推薦することとする。

1、本大会概要

- (1)大会名 2025FISUワールドユニバーシティゲームズ・ライン＝ルール
- (2)開催地 ドイツ・デュッセルドルフ(ライン＝ルール都市圏)
- (3)会 期 2025年7月16日(水)～27日(日)

2、 出場資格

- (1)本連盟登録選手のうち、日本国籍を有し、大会が開催される年の1月1日現在で17歳以上28歳未満、なおかつ大学または短大、大学院に在学中、もしくは大会の前年に大学または短大、大学院を卒業した者。

3、 代表選手選考基準(男女共通) ※男女各々5名を代表候補選手としてJOCに推薦する。

- (1)第90回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)シングルス優勝者を代表候補選手としてJOCに推薦する。 ※2024年10月28日～31日開催
- (2)2025年全日本卓球選手権大会(一般の部)シングルスBEST4入賞者を代表候補選手としてJOCに推薦する。 ※2025年1月21日～26日開催
- (3)以上で代表候補選手が5名に満たなかった場合は『代表選手選考会』を実施し、JOCに推薦する選手を選考する。

4、 『代表選手選考会』参加基準 ※3-(3)

- (1)第90回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)、シングルスBEST8入賞者
- (2)第89回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)、シングルス優勝者
- (3)第20回全日本学生選抜卓球選手権大会、シングルスBEST8入賞者
- (4)第19回全日本学生選抜卓球選手権大会、シングルス優勝者
- (5)2025年2月1日発表の世界ランキング100位以内の者
- (6)2025年度大学進学予定者のうち、全国高校総体シングルスBEST4入賞者
- (7)その他強化委員会が推薦する者(既卒業者も含む)

【男子】手塚峻馬(明治大学)、【女子】青井さくら(筑波大学) ➡高体連合同強化事業1位(7/4承認)

5、 代表選手選考会合宿

- (1)開催場所 東京都・北区赤羽体育館 〒115-0042 東京都北区志茂東京都北区志茂 3-46-16
- (2)開催日 2025年2月27日(木)～28日(金) ※26日(水)19:30～21:00まで練習可能
- (3)選考方法 参加選手総当たりを行い、上位から不足分を選考する。参加者多数の場合(12名以上)は2リーグに分けて第1ステージ(予選リーグ)を行い、各々のリーグで上位3名(計6名)にて第2ステージ(決勝リーグ)を行う。
- (4)適用ルール 全試合5ゲームスマッチにて行う。
現行の日本卓球ルールで行う。(順位決定も含む)

6、 スタッフ選考

- (1)チームリーダー 日学連強化委員会が推薦し、日学連会長が指名する。
- (2)監督・コーチ 日学連強化委員会が推薦し、日学連強化委員長が指名する。
- (3)総務・渉外担当 日学連幹事長(1名)を基本とする。
- (4)必要に応じ「アディショナルオフィシャル」を申請する。

7、 その他

以上